

2016 年度 光科学おかやま研究会

「先端光科学の原理・測定・イメージング・制御・合成」

概要・目的：光と物質の相互作用に関わる研究は、先端的な科学や新しい技術開発の基盤となるものである。本研究会では、光に関わるさまざまな分野の研究者が現在の研究成果ならびに今後の展望を発表し、忌憚なく話し合うことで、将来の光科学の新たな進展につなげることを目的とする。

日時：2016年 9月 10日・11日

場所：岡山大学 薬学部（薬学部1号館2階アクティブラーニング室2）

講演者（敬称略）

岩倉（神奈川大）

太田（神戸大）

須藤（岡山大）

高木（首都大）

永井（大阪大）

新倉（早大）

西村（自治医大）

世話人：須藤・新倉

会場：岡山大学津島キャンパス



至岡山駅

（徒歩20分）

プログラム

2016年9月10日 (土曜日)
18:00 - 20:00 懇親会・自由討論会

2016年9月11日 (日曜日)
9:25 - 9:30 開会の言葉 (須藤)

9:30 - 10:10 「マウス研究と光科学の接点をもとめて」
西村智 (自治医大)

10:20-11:00 「新規な分光法によるアト秒位相分解波動関数イメージング」
新倉弘倫 (早稲田大)

11:10 - 11:50 「高光度発光タンパク質研究のその後」
永井健治 (大阪大)

12:00-13:30 昼食

13:30-14:10 「ナノシート材料における超分子化学、そしてその先は？」
高木慎介 (首都大)

14:20-15:00 「ロドプシンによるボトムアップ型生体光操作」
須藤雄気 (岡山大)

15:00-15:20 休憩

15:20 - 16:00 「時間分解テラヘルツ分光法で観る有機薄膜の電荷キャリアダイナミクス」太田薫 (神戸大)

16:10-16:50 「極限的超短パルス光を利用する分子間反応機構解析」
岩倉いずみ (神奈川大)

17:00-17:05 閉会の言葉 (新倉)

☆30分講演・10分質疑応答の目安ですが、講演途中での質疑および討論も歓迎致します。尚、各講演の間の10分間は休憩および議論延長の時間になります。